

組合の経営理念・方針

1．経営理念

J A三島函南と静岡県J Aグループのめざす姿

わたしたちJ A三島函南は
農の豊かさを次世代に伝えます。
暮らしの豊かさを組合員・地域の皆さまに提供します。
心の豊かさを地域とともに育みます。

2．経営方針

J A三島函南では自己改革を掲げ、特に農畜産物のブランド化を柱として、この「農業所得の増大」に重点的に取り組めます。

また、あらたな3か年計画の遂行に努め、これまで以上に、組合員と密接にかかわり、沢山のご意見を頂戴しながら、農家の農業所得の増大と合わせ、地域住民が「暮らしの豊かさ」の実感できるよう、ともに歩んで参ります。

～ともに拓（ひら）こう、協同が輝く時代～

農家組合員の農業所得の向上に取り組めます。

生産者組織を通じて個々の農業経営と産地力を維持・向上します。
担い手農業者を中心に農業者の経営発展を支援します。

暮らしの豊かさの実現に貢献します。

総合事業を暮らしに役立てます。
協同活動を通じて、暮らしやすい地域づくりに取り組めます。

J Aの健全な運営に取り組めます。

組合員の意見反映と仲間づくりを進めます。
J A経営の健全性確保に努めます。

3 . 経営管理体制

経営執行体制

当JAは農業者により組織された協同組合であり、正組合員の代表者で構成される「総代会」の決定事項を踏まえ、総代会において選出された理事により構成される「理事会」が業務執行を行っています。また、総代会で選任された監事が理事会の決定や理事の業務執行全般の監査を行っています。

組合の業務執行を行う理事には、組合員の意思反映を行うため、理事の登用をさまざまな人材から行っています。また、信用事業については専任担当の理事を置くとともに、農業協同組合法第30条に規定する常勤監事及び員外監事を設置し、経営管理体制の強化を図っています。